

インフォコムテクノロジーズは  
テクノロジーの進化を通じて  
社会のイノベーションに貢献します

# United Innovation!



リクルートパンフレット

**infocom** technologies



# ITを通じたモノづくりが好き。 その思いに応える企業で ありたいと考えています。

## 当社は、エンジニアのためのエンジニアリングの企業です。

絶えず進化を続けるITテクノロジーに刺激を求め、新しいことに挑戦し続ける人にとって、当社は最高の環境であると自負しています。

ただ、必ずしも入社する前に専門的な技術の勉強や習得が必要なわけではありません。1年目から学びの機会を多く用意しており、エンジニアとして着実に成長することができます。そうして培った最先端の知識と技術で、この世にないものを生み出していく。ものづくりの醍醐味に気づいたとき、もっと仕事が楽しくなるはずです。

当社の若手エンジニアには、目の前の課題や疑問に挑む心を大切にしてほしいと思っています。

挑戦したからといって、必ずしも成功するとは限りません。もちろん失敗することもあるでしょう。ですが、転んだからこそ見える景色があり、得られるものがあります。

失敗を恐れず、まずは一歩前に踏み出すこと。それができるのは、まささらなキャンパスを持つ皆さんの特権です。

当社が開発しているソフトウェアサービスの世界は、イノベーションの領域が広大で、飛躍のチャンスに満ちています。ぜひ皆さんの瑞々しい感性、ユニークな発想で、当社に新たな風を吹かせてください。



インフォコムテクノロジーズ  
代表取締役社長

田中 務

## Group Value

私たちが実践すること

笑顔をつくろう	人を想い、チームワークを大事にする。
本質を追求しよう	お客さまに寄り添い、価値と満足の本質を追求する。
柔軟に挑もう	変化を促し、失敗に学ぶ。型にはまらず挑戦し続ける。
信頼に応えよう	高い倫理観と責任感に基づく行動で、ステークホルダーの信頼に応える。
自分を叶えよう	仕事を通じて実現したい自分の姿を思い描き、ひとつずつ叶えていく。



### 勤務時間

9:15～17:30(所定労働時間7時間15分)、  
フレックスタイム制(コアタイムなし)、  
在宅勤務制度

### 休日休暇

完全週休2日制(土・日)、祝日、年末年始  
(12/29～1/3)、年次有給休暇、慶弔休、リ  
フレッシュ休暇、バックアップ休暇、育  
児休業、介護休業等、半日年次休制度

### 育児・介護

育児・介護休職制度、時短勤務制度

### 寮・社宅

寮有(社内規定による)、社宅有(転勤時)

### 福利厚生

雇用・労災・健康・厚生年金保険、退職年金、  
財形貯蓄、従業員持株会、共済会、人間ドッ  
ク受診(40歳以上)等

## Welfare

人事制度

## Office

オフィス一覧



### 福岡オフィス

〒812-0016  
福岡県福岡市博多区  
博多駅南2丁目1番9号

### 岩国オフィス

〒740-0012  
山口県岩国市元町  
4-12-5

### 松山オフィス

〒791-8530  
愛媛県松山市北吉田町77  
帝人松山事業所内

### 大阪本社

〒541-0056  
大阪府大阪市中央区  
久太郎町1-6-29

### 東京本店

〒110-0008  
東京都台東区池之端  
1-2-18





## The Three Core Businesses

## インフォコムテクノロジーズの3大事業

当社は、一般企業や医療機関等に、インフォコムグループが提供する様々な製品・サービスについてグループの一員として開発・保守を幅広く担っています。

## 01 Enterprise

## エンタープライズ事業

大手企業の基幹システムを支えるITサービス

インフォコムグループは大手企業の基幹系業務システムからITインフラ系まで幅広くサービス提供をしており、当社もその一員として顧客の業務改善や業務効率化の一翼を担っています。



## 02 Service Business

## サービスビジネス事業

一般企業や公共機関の仕事を支えるITサービス

インフォコムグループが一般企業・公共機関向けに提供するERPやクラウドサービス、ビジネスパッケージの開発・保守を幅広く担っています。



## 03 Health Care

## ヘルスケア事業

医療・介護の現場を支えるITサービス

医療機関向けシステムおよび地域包括ケア向け製品・サービスの開発から導入・保守までを行い、医療・介護現場のよりよい環境構築を支援しています。



IPA(情報処理推進機構)が制定したITスキル標準(ITSS)をベースに

当社のビジネス展開に合わせて独自の職種を定義しています。

職種毎に各階層に求められるレベルを明示して社員の教育・育成に活用しています。

アプリケーション  
開発・保守

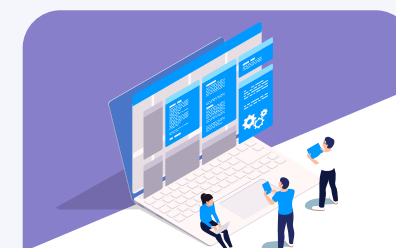
アプリの設計から保守まで担当し、業務知識を基に要望や課題を分析し構築・改修を提言・実行します。

ソフトウェア製品  
開発・保守

医療・企業向けソフトウェアを設計・開発し、機能性と信頼性を担保。仕様や課題を理解し、機能追加・改善を行います。

ソフトウェア  
製品 導入・保守

製品を業務や要望に合わせてカスタマイズ・導入。要望を汲むコミュニケーション力と製品知識で業務改善に貢献します。



## ITアーキテクト

経営戦略やビジネス要求を踏まえITアーキテクチャ設計を実施。幅広いIT知識を生かしシステム全体のデザイン・設計を担います。

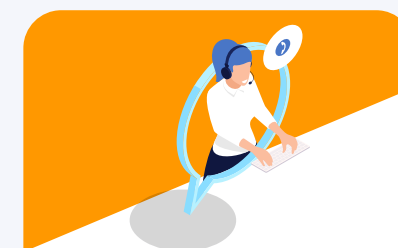


## インフラ構築・運用

専門スキルでプラットフォームやネットワークを設計・導入。アプリ開発を技術面からリードし非機能要件に責任を持ちます。

プロジェクト  
マネジメント

ITソリューション開発のプロジェクト管理を担当。提案～計画～実行～完了を統括し、サービス品質・コスト・納期に責任を持ちます。



## ユーザーサポート

各種システムの操作から最新技術まで幅広く対応し、ユーザーからの問合せを調査しトラブルシューティングを行います。



## System Engineer



山岡 由那  
Yuna Yamaoka

ヘルスケア事業／ヘルスケア第二部  
システムエンジニア

Daily Schedule	9:00	出社
	10:00	社内メンバーとWebミーティング
	12:00	昼食休憩(外出時は、移動先で昼食)
	13:00	業務再開
	14:00	病院担当の方とミーティング
	16:00	ミーティング内容の整理
	17:30	業務終了

## Programmer



富岡 恵理  
Eri Tomioka

エンタープライズ事業／TGインフラサポート部  
プログラマ

Daily Schedule	9:00	出社
	9:15	業務開始
	12:00	昼食休憩
	13:00	定例会、チームミーティング
	14:00	業務再開
	17:00	日報作成
	17:30	業務終了

患者さんの診療情報を管理するシステムのシステムエンジニアとして、医療機関への導入業務を担当しています。業務内容は、パッケージ製品を医療機関に導入するにあたって、病院の担当者の方から機能的な過不足や運用についてヒアリングして必要な条件を確認し、その病院が求める製品に導いていく業務です。その際、どうしてもシステムの不足している機能があれば、導入担当者が、開発チームと調整してプログラム改修に挑むこともあります。

私は、改修要望を受けて単純に改修するのではなく、その中にある「お客様が本当にやりたいこと」を見つけ出し、それに沿った提案をすることを大切にしています。病院の担当者の方と調整した内容で、実際にシステムが稼働して、活用していただいているのを目の当たりにすると、嬉しさと手ごたえ、何よりも“やりがい”を感じます。これからも病院の担当者の方が求めていること、ひいては医療業界全体におけるニーズなども理解し、新たな提案・より良い提案をしたいと考えています。

導入業務は、短い期間で複数の案件(病院)を担当することがあり、多いときは毎週どこかに出張したり、外出したりします。私の場合は、実際に病院の方とお会いしたり、知らない土地への出張などは、新鮮で“わくわく”することも多いです。

その反面、大変なのは、スケジュール調整や管理です。学生の時は、時間に曖昧なことも多かったですが、仕事となれば、約束の日は守らなければなりません。学生のうちから意識して、スケジュール管理の方法を身に付けて行動するのが良いかもしれません。また、色々な人と交流してコミュニケーション能力を磨いておくこともお勧めします。

大手製造業の企業で利用しているOA機器管理システムの保守・運用業務担当者のサポートを行っており、業務をするうえで特に気を付けていることはプログラムを書くときです。保守業務でプログラムの修正等を行うのですが、そのシステムで使っている言語をこの会社に入って初めて触ったため、入社して数ヶ月は言語の学習に力を入れました。保守業務で、システムの不具合や機能改善等でプログラムを書くときに間違ってしまうと、それが後々トラブルに繋がってしまいます。教育担当者にプログラムの書き方を確認したり、作成したプログラムのテストを行って二重三重にチェックしたりしています。

自分がメインで担当した不具合対応や改善対応を本番の環境にリリースした時に問題なく動き、利用されている方々から「ちゃんと問題なく動いて便利になったよ」という言葉を言われた時に「ああ、頑張ってたかった」と思います。このシステムを使っている大阪の方々と週に1回定例会をしており、こういった声は直接言ってもらえます。

私は、IT業界は理系の人しか仕事ができない業界だと思っていた。私はどちらかというと文系で、ITの専門学校で学びましたが、プログラミングが得意ではなかったため、この業界でやっていけるのかなという不安があったまま入社したのですが、きちんと研修の期間が用意されていて、一からプログラムの勉強をするので文系だからって不安がる必要は全然なかったなと思います。今の業務で一番必要なスキルはコミュニケーション力だと思います。人との会話だけではなく、わからないことがあるときに、上司や先輩に質問をする際にもコミュニケーション力ってとても大事ななと入社してから実感しました。

## Programmer



岡崎 陽生  
Yousei Okazaki

ヘルスケア事業／ヘルスケアシステム開発部  
プログラマ

Daily Schedule	9:00	出社
	9:15	業務開始、自分の作業内容の把握
	10:00	朝会
	10:30	担当業務
	12:00	昼食休憩
	13:00	業務再開
	17:30	業務終了

## Programmer



佐藤 拓哉  
Takuya Sato

サービスビジネス事業／ソリューション第三部  
プログラマ

Daily Schedule	9:00	出社
	9:15	朝会
	9:45	担当業務
	12:00	昼食休憩
	13:00	定例会
	13:30	担当業務
	17:30	業務終了

医療機関で働く医療従事者の交代制勤務や当直など、複雑な勤務形態に対応した就業管理システムの開発・保守業務を担当しています。システム導入担当者からの業務依頼を確認し、設計書を作成してプログラミングを行い、要件を満たす製品を作りあげます。

1年目は、先輩のサポートを受けながらプログラミングについて学び、3年目では設計書作成から、新入社員のサポートまで行っています。業務を通じて、“昨日の自分にできなかったことが今日はできた！”と喜びを感じることで、モチベーションの向上にもつながっています。

プロジェクト体制は5名～10名で、勤務形態は、在宅勤務がメインになっています。在宅勤務の良い点は、通勤時間がないのでその時間を有効活用でき、体調面・自身の生活スタイルの調整がしやすいことです。また、入社した際にはチームメンバーとの懇親など、メリハリをつけた働き方ができています。

入社してから大変だったと思うことは、病院の業務内容や法律など、普段の生活で関わることのない知識を習得する必要がありました。自分で調べたり、先輩に聞いたりして、日々、理解を深めています。また、学生時代にプログラミングの経験はありましたが、仕事で使った言語は初めての言語で慣れるのに少し時間がかかりました。学生時代には意識していなかったシステム改修、パフォーマンス面など、完成後の先を意識したプログラミングを行う必要があり、その知識と技術力を身に付けて、成長しています。

入社後に大切だと感じたことは、「積極性」と「先輩や同僚に頼ること」です。最初は分からないことだらけなので、分からないところを伝えて、頼ることができる環境で良かったと思っています。

プログラマーとしてWEBアプリやWEBサービス、具体的にはエマージェンシーコールという危機管理サービスの開発、保守を担当しています。これは地震や災害が起こった時に、社員や事業所の無事を確認するための連絡サービスです。非常時に使われるサービスなので、災害時やパニックに陥っている状態で使われることを想定して作っています。例えば二拠点冗長化と言うのですが、西日本と東日本に両方にサーバーの拠点を置き、どちらかで災害が発生してもダウンしないようにしたり、災害時にも直感的に使えるよう、ボタンの配置など一目でわかりやすい見た目(UIUX)に配慮したりしています。見た目については、逐一チームメンバーと話し合いながら進めており、ベースとなるデザインは外部のデザイン会社の方にも入ってもらっています。他の拠点の社員と遠隔でやり取りしながら作業を進めることもあります。遠隔の場合、すぐ隣にいるのとは違って円滑に進まないことがあるので一層こまめに連絡をするようにしています。

業界全体でどんどん新しい技術が取り入れられており、以前はできなかったことが業務をしていくうちにできるようになり、成長していると思います。お客様にもいいねって言ってもらえるものを作り上げられることにやりがいを感じます。

僕自身、入社当時は自分の能力が通用するのかと不安がありましたが、一番大切なのは技術ではなく「やってやるんだ、ここで成長していくんだ」という向上心だと思います。それさえあれば入社後も楽しく仕事ができると思います。技術面は入社後に周りにサポートしてもらいながら学んで成長できる会社です。プログラミングの経験なく入社してくる人もいます。そういった人でも先輩がサポートしながら進めているので、心配する必要はありません。



# Company

## 会社概要

**商号** インフォコムテクノロジーズ株式会社  
Infocom Technologies Corporation.

**設立** 1999年4月1日

**資本金** 2,000万円

**本店所在地** 〒110-0008  
東京都台東区池之端1丁目2番18号

**本社所在地** 〒541-0056  
大阪府大阪市中央区久太郎町1丁目6番29号

**オフィス** 岩国・松山・福岡

**従業員** 合計384人(2025年4月現在)

**主要事業**

1. 情報通信システムに関するコンサルタント業
2. 情報通信システムに関するソフトウェアの企画・開発・導入業務
3. 情報通信システムに関するソフトウェア、ハードウェア、機器及び装置類の販売、レンタル及びリース
4. 情報通信システムに関するインフラ構築業務、ヘルプデスク業務
5. 情報通信システムの管理運営に関する業務

**役員**

代表取締役社長	田中 務
常務取締役	勝田 高之
常務取締役	東 浩
取締役	伊藤 俊輔
監査役	仲田 和正

# History

## 沿革

### インフォコム東日本

**1999年4月** インフォコムサービス株式会社として東京都文京区に設立

**2001年4月** 本社を東京都千代田区に移転

**2008年7月** 本社を東京都台東区に移転  
イメージシティ株式会社と事業統合  
株式会社インフォコム東日本に商号変更

### インフォコム西日本

**1986年3月** 帝人(株)岩国事業所内に株式会社TSTソフトウェアとして設立

**2001年10月** 株式会社インフォコム西日本に商号変更

**2007年4月** 株式会社インフォコム四国と合併

**2008年10月** 本社を大阪市中央区に移転

**2025年4月**

株式会社インフォコム東日本と西日本が合併  
インフォコムテクノロジーズ株式会社に商号変更

**infocom technologies**

インフォコムテクノロジーズ株式会社

採用情報はここから  
[www.infocom-tech.co.jp/recruit/](http://www.infocom-tech.co.jp/recruit/)  
採用窓口  
[it-saiyou@infocom-tech.co.jp](mailto:it-saiyou@infocom-tech.co.jp)

